記　者　発　表　資　料
令　和　8　年　9　月　2　日
職員厚生課健康管理班
担　当：石　森、鈴　木
電　話：022-211-2248
syokukh@pref.miyagi.lg.jp

宮城県庁における
健康経営の取り組み



健康経営とは

職員の健康を重要な経営資源と捉え、健康の保持・増進に戦略的に取り組むことで、組織の活力向上や成果の最大化につなげる取組です。



健康経営推進体制

職員約6,000人
（教職員・警察職員を除く）

宮城県知事
（健康経営最高責任者）

＜事務局＞
職員厚生課（健康管理の推進）
行政経営企画課（働き方改革の推進）
健康推進課（県内への普及・連携）

知事部局
（総務・復危・企画・環生・保福
経商・農政・水林・土木・出納）

議会事務局
企　業　局

各種委員会
事　務　局

産業医
（健康管理支援）

共済組合
（保健事業連携）

安全衛生委員会・行政経営推進委員会
（評価・検証）

産業医、共済組合及び関係委員会と連携し、宮城県庁全体で健康経営を推進

＼＼健康で活力ある県庁の実現／／

推進計画と進捗管理

健康経営を継続的に推進するため、PDCAサイクルにより取組の実施・評価・改善を行います。

PLAN（計画）
健康経営の方針・計画を策定

- 健康経営宣言
- 第3期データヘルス計画
- みやぎ行政運営・働き方改革推進プラン
- 宮城県職員子育て支援・女性活躍計画
- 年度目標の設定

DO（実行）
計画に基づき取組を実施

- 健康診断・保健指導
- メンタルヘルス対策
- 働き方改革の推進
- 両立支援の充実
- 運動イベント等
- 職場環境の整備



ACTION（改善）
評価結果を踏まえ取組を見直し

- 課題の分析・検討
- 施策の見直し・改善
- 目標の見直し
- 次年度計画へ反映
- 好事例の共有・横展開

CHECK（評価）
取組の成果を指標で評価・検証

- 定期健康診断受診率
- 高ストレス者率
- 時間外勤務時間数
- 年次有給休暇平均取得日数
- 男性育児休業取得率
- エンゲージメントスコア

宮城県庁（知事部局等）健康経営戦略マップ

職員の健康と働きがいの向上を通じて、県民サービスの向上、持続可能な行政運営、災害に強い組織づくり、そして健康みやぎの実現を目指す

宮城県の経営方針

県民の安心と豊かな暮らしを支えるため、持続可能で柔軟な行政運営を推進する。質の高い県民サービスの提供と災害対応力を備えた県政運営を通じて、県民の健康増進と地域社会の発展に貢献する。

健康経営推進方針（健康経営宣言）

職員一人ひとりが心身ともに健康で働きがいを持ち能力を発揮できる職場環境を実現し、質の高い県民サービスにつなげる。

最終的な目標指標（KGI）　2031年目標

- エンゲージメントスコア向上
- 高ストレス者率減少
- アブセンティーイズム減少

経営課題（県庁の重要課題）	質の高い行政サービスの提供 県民の安心と豊かな暮らしを支えるために職員のパフォーマンス向上が必要	人材確保・定着 若手職員の定着、採用競争力の強化	働き方改革の推進 長時間労働の削減、多様で柔軟な働き方の実現	職員の健康増進 心身の健康維持・増進、健康リスクの低減	災害対応力の強化 災害時にも機能する強靭な組織づくり
健康課題（現状）	長時間労働・働き方	メンタルヘルス	身体の健康	両立支援・多様性	
健康投資（主な施策）	働き方改革の推進 ・長時間労働の縮減 ・年次有給休暇取得促進 ・DX推進 ・ペーパーレス推進 ・時差出勤 ・選択的週休3日制	メンタルヘルス対策強化 ・メンタルヘルス研修 ・復職支援 ・相談窓口の周知・利用促進 ・心のサポーター養成研修 ・ストレスチェックの実施	生活習慣病予防と健康意識の向上 ・定期健康診断 ・事後保健指導 ・特定保健指導 ・がん検診 ・糖尿病予防プログラム ・運動イベントの奨励 ・ヘルスリテラシー向上	両立支援の充実 ・男性育休取得促進 ・育児・介護休暇制度 ・女性特有の健康支援 ・在宅勤務 ・病気との両立支援相談	
KPI① 施策実施指標 （取組状況）	・長時間勤務労働者への保健指導延べ人数 ・電子決裁率 ・生成AI利用率	・メンタルヘルス研修参加者数 ・ストレスチェック受検率 ・心のサポーター養成研修参加者数	・定期健康診断受診率 ・保健・健診事後指導者数 ・運動イベント参加者数 ・特定保健指導実施率 ・がん検診受診率	・男性育休取得率 ・健康管理休暇取得率 ・女性がん検診受診率	
KPI② 行動変容指標 （意識・行動）	・年間時間外勤務時間数 ・年次有給休暇平均取得日数	・高ストレス者率 ・メンタル不調による休職率 ・心のサポーター登録者数	・定期健康診断要精検率 ・運動習慣者率 ・睡眠満足率 ・喫煙率	・男性育休４週間以上取得率 ・在宅勤務実施者数	
KPI③ 健康アウトカム指標 （健康状態の改善）	エンゲージメントスコアの向上 （仕事への意欲・やりがいの指標）	高ストレス者率の減少		アブセンティーイズムの減少 （病気や不調による休み）	

上記の取組を支える基盤（健康風土の醸成）

健康風土（基盤指標）	知事の健康経営宣言	健康経営の浸透	上司・職場のサポート	職場環境づくり	コラボヘルスの推進

持続可能な行政運営の実現　／　職員がイキイキと働き、県民サービスの質向上・信頼される県政運営へ

健康経営に関する各種指標

KPI①施策実施指標

主な施策	項目	令和５年度	令和６年度	令和７年度	目標値
働き方改革の推進	長時間勤務労働者への保健指導延べ人数	464人	294人	255人	減少
	電子決裁率	77.0%	87.5%	91.2%	95.0%以上
	生成AI利用率	―	―	40.0%	増加
メンタルヘルス対策強化	メンタルヘルス研修参加者数	819人	1,275人	1,653人	増加
	ストレスチェック受検率	93.3%	92.7%	91.2%	100%
生活習慣病予防と健康意識の向上	定期健康診断受診率	99.9%	100%	100%	100%
	特定保健指導実施率	41.1%	39.6%	―	60%
両立支援の充実	健康管理休暇取得率	8.3%	10.4%	10.2%	―
	女性がん検診受診率	74.6%	75.9%	78.6%	80%以上

健康経営に関する各種指標

KPI②行動変容指標

主な施策	項目	令和５年度	令和６年度	令和７年度	目標値
働き方改革の推進	年間時間外勤務時間数	204.0時間	194.4時間	192.0時間	150時間以下
	年次有給休暇平均取得日数	14.2日	14.4日	14.2日	14日以上
メンタルヘルス対策強化	高ストレス者率	10.4%	10.4%	10.9%	減少
	メンタル不調による休職率	2.2%	1.9%	2.3%	減少
生活習慣病予防と健康意識の向上	定期健康診断要精検率	32.6%	37.7%	36.4%	30%以下
	運動習慣者率	25.0%	24.5%	25.0%	35%以上
	喫煙率	13.9%	13.9%	13.8%	12%以下
両立支援の充実	男性育休４週間以上取得率	59.0%	67.5%	62.9%	85%以上
	在宅勤務実施者数	362人	480人	568人	増加

健康経営に関する各種指標

KPI③健康アウトカム指標

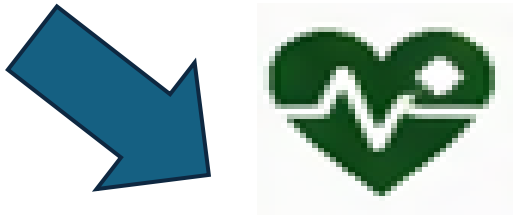
エンゲージメントスコアの向上（仕事への意欲・やりがいの指標）

令和５年度	令和６年度	令和７年度
–	–	53.4pt



高ストレス者率の減少

令和５年度	令和６年度	令和７年度
10.4%	10.4%	10.9%



アブセンティーイズムの減少（一人当たり病気休職日数）

令和５年度	令和６年度	令和７年度
2.84日	2.88日	2.76日



健康風土の醸成

知事の健康経営宣言

トップの強いコミットメントで健康経営を推進します。

上司・職場のサポート

管理職の理解とサポートのもと、互いに支え合う職場風土を醸成します。

健康経営の浸透

全職員への周知や理解促進を図り、健康意識を高めます。

コラボヘルスの推進
(共済組合・産業医等との連携)

共済組合・産業医・関係部局と連携し、効果的な健康づくりを進めます。

健康風土づくり

～全ての取組を支える基盤～

職場環境づくり

安全で快適に働ける職場環境を整備し、健康づくりを支えます。

持続可能な行政運営の実現

職員がイキイキと働き、県民サービスの質向上・信頼される県政運営へ

健康経営宣言

「健康は未来への戦略的投資」

宮城県が将来にわたり持続的に発展し、
県民に質の高い行政サービスを提供し続けるため、
職員一人ひとりの健康づくりを組織的に推進します。

宮城県知事　村井　嘉浩